

# ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地  
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ  
だより  
No. 461

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センター「あさやけ」	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



牛乳パック回収の時の写真です。ゴールデンウィークのため通常より一週間遅れで回収に伺ったため、量がたくさんでした。

牛乳パック回収

あさやけ作業所

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

自分のペースで前進していきたい

飯島 幸枝さん

(サングリーン)



約一年前に新人職員で入ってきて、これから職員として自分は何ができるのかという不安やこれから出会うさらさの仲間がどんな人なのかと胸を高鳴らせていた頃を今でも昨日のことに感じます。私自身、共同ホームの職員として慣れないことも多く緊張や自分がしゃかりできるかという不安が大きかったです。はじめのころは、みんな自分の時間は自室で過ごすことが多く、職員も積極的にお手伝いをお願いすることも少なかったように思います。しかし、一年間共に過ごしていく中で自然にメンバーの方から食事の準備など自主的に手伝ってくれる場面もあり、それに合わせ職員側からも様々なお手伝いをお願いするようになり変わりました。

ある方は、おやつ時にみんなで飲むコーヒーを入れてくれるようにお願いしたのをきっかけに毎日自分の役割としてコーヒーを入れてくれるようになり、その事でメンバー同士関わる機会も増えました。

最近では食事の配膳の際にどこに置くのか分からなくなってしまうて困っている方を見かけたら、「ここ！」と

さらさ開設一年 仲間たちとの暮らし

共同ホームさらさ

谷 琴名

指をさして教えてくれてメンバー同士協力し合う場面も多くなりました。一年がたちみんなの名前を覚えた方もいて「〇〇ちゃん今何しているの？」など他のメンバーを気に掛ける姿も見られるようになり、さらさの雰囲気が大きく変わりました。

このような一面を見ると私は「みんなが生活するホーム」から「みんなで生活するホーム」になってきているのではないかと思います。そして、私自身ももっとみんなができること、やりたいことたくさん見つけていきたいと感じました。

さらさはやっと一年がたったばかりでみんなが生活に慣れてきたところなんです。そのため、これからも共に暮らしていく中で大変なこと、それぞれのやりたいこと、困ったことなどと思っています。そんな時は、みんなで力を合わせて解決していきたいです。そして、いつかみんなが「さらさでの生活はいいね」と思えるような素敵な場所になれるようにしていきたいです。

三月に入所した飯島さん。虹班に所属し、週三日A.M.ダイレクタメールの封入封緘やラベル貼りの作業をしています。サングリーンを選んだ理由は「封入封緘作業は学校のときにも経験してきたし、自分のペースでもくもくと作業に取り組めるのは自分に合っていると思ったから」とのこと。入所して数ヶ月が経ち、作業所に通うこと自体にも、さまざまな年代の人がいる職場の雰囲気にもようやく慣れてきたところで、お話を伺いました。

■最近どんなことを感じていますか？

作業所は女性職員も多く、話しかけてくれたり共通の話題があると昼休みなど盛り上がり話せて楽しい。ただ、自分を見知り、自分から人に話しかけることがなかなか出来ない。作業中の最低限のやりとりは苦もなくできているつもりだけど、今後社会に出ることになったときのことを考えると、サングリーンでコミュニケーションをとる練習ができるといいなと思う。サングリーンでは

調理班で作っているレモンパウンドケーキやクッキーを食べるのが楽しみ好きな食べ物はカレーライス、たまに昼食会が出るのでそれも楽しみ。

■将来についてはどう思っていますか？

今は週三日のペースだけど、ゆくゆくは就労したいと思う。就職に向けての準備を自分のペースで進めていきながら、いずれ生活費やお小遣いを稼いで友達と遊んだりするお金をつくれるくらい収入があるといいなと思う。

飯島さんは現在グループホームで生活していますが、この夏ごろまでには一人暮らしをする予定。不安はなく楽しみでしかないとのこと。近所迷惑にならない程度にテレビなど生活音に気をつけながら自分のペースで暮らしていきたいそうです。

作業所ではまっすぐなまなざしで一生涯懸命作業しているのが印象的な飯島さん、新しい生活も応援しています！



# ひとりひとりの作業参加をめざして ～あさやけ作業所しるくま班の取り組み～



**ねじ締め作業**  
ねじ締め作業は、カップリングという部品にねじを仮止めをする仕事です。半数以上のメンバーが取り組む事が出来ています。ドライバーを使い、決められた数のねじを、決められた深さにねじ穴に入れるのですが、ねじが小さいこともあり、同じ穴に二本入れてしまったたり、ねじの挿入忘れがあったり難しい面もあります。  
作業手順やねじ入れの深さなど完成品を見せてわかりやすく説明を行い、部品やねじの供給は作業が混乱なく出来るように、作業する分だけ小分けにして提示をしています。なかには片手でも作業が行えるように部品が固定できる台座を使用している仲間もいて、個々の作業のやりやすさを考えながら作業に取り組んでいます。

「ドン！ドン！」「バン！バン！」「アー！」「ZZZ...」（寝てる？）  
班の日常の風景です。個性豊かで賑やかな仲間二十一名と職員四名、ボランティアさんが、ところせましと動き回りながら日々の生活や仕事に奮闘しています。個々の能力に合わせて全員で作業参加を目指している仕事への取り組みをご紹介します。

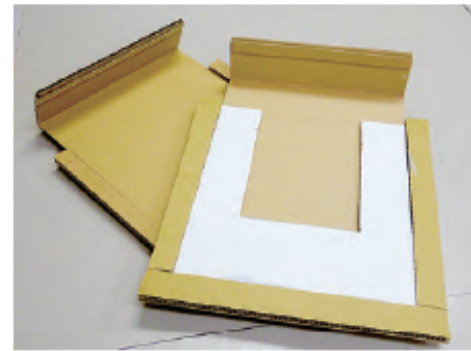
**DM作業**  
今、一番力を注いでいる作業です。作業は、チラシや冊子の丁合↓封入↓封緘↓宛名のラベル貼り付け、と工程があり、単純そうに見えるのですが、一筋縄ではいきません。  
作業に取り組む際一番難しいのが、提示の仕方です。作業手順をやってみせるだけで作業に



小さいドライバーを使ってねじ締め



協力して作業



封緘作業の治具

取りかかれる仲間もいれば、丁合作業では、チラシを横に並べ順番に番号を付ける、棚を利用して上から順番に丁合をする、チラシのポイントになる部分や色などを意識してもらえよう提示や説明を行うなど、作業工程がわかりやすく簡単に出来るように取り組んでいます。  
ラベル貼りも同様に、貼り付けの基準となる位置を明確に提示して同じ位置に同じように貼り付けを行えるようにポイントになる部分をわかりやすく提示をする。ラベルの貼り付けの順番が決まっているため、貼り付けの順番を書いた表を作ってシートからラベルを剥がす順番をわかりやすくして作業に取り組んでいます。  
封入はできても丁合が苦手な



台座を使ってねじ締め①



台座使ってねじ締め②



丁合時の棚

仲間もいます。丁合をしたチラシを縦横交互に重ねて提示をしています。それでも難しい仲間には、丁合をした物を取りやすいように棚を設けることで作業に簡単に取り組めるようになってきました。  
封緘作業は、保護シートを剥がして折り目に合わせて封緘する為、職員が作業を主に、保護シートを剥がすところまでしかは取り組んでいません。治具を作成するなどして仲間も作業に取り組めるように日々頭を悩ませています。  
作業に取り組むうえで何が、難しくさせているのかどうしたら簡単に作業に取り組めるのかな？といつも考えながら、一緒に作業をしています。

まだまだ全員が作業に取り組んでいる訳ではありません。積極的に「仕事」に取り組んでいる仲間、指示されているから「仕事」に取り組んでいる仲間、関心をまったく持たない仲間、ひたすら課題に取り組んでいる仲間、とそれぞれの思いがあるように感じられます。ですが、「仕事」が入荷してくると、「何？何？それお仕事」といった様子で集まってきたり、納期が迫ってきて、職員が血相かえて作業を行っている姿をみて「何？私にも何かやらせてよ」と視線を送ってくる仲間がいたり、みんなの熱い「仕事」への思いがあるように感じています。  
そんな皆の思いに込められるように、今後も、「仕事」が出来る雰囲気作り、何が出来るのが困難になっているのかを、一緒に作業に取り組むながら模索していきたいと思えます。「トーン！トーン！」「シュッ！シュッ！」「ネジ！ネジ！」「出来たよ！」「次はどれ？」  
こんな風景に一変する時があります。そんな時は、班が一丸となって「仕事」をやっているのだと感じます。



公民館の牛乳パック回収

**牛乳パック回収**  
市から委託を受け市内の公民館や地域センターで集められている牛乳パックを回収ボックスから回収してリサイクル業者へ運搬する作業を行っています。初めはなかなか作業に参加出来ていなかったのですが、最近では何人かが取り組むことが出来るようになってきています。一人ではなかなか重い荷物を運ぶのが大変なため、二名ペアになり荷物を運んだり、パケツリレーをしたりと作業に少しでも取り組めるように行っています。  
回収ボックスの場所を覚えていて、現場に着くと率先して作業を行ってくれる仲間も出てきています。  
回収先では、あいさつを交わす事を心掛けて、すこしでも社会交流の場になるように取り組んでいます。



## あたりまえに働きえらべる暮らしを ～障害者権利条約を地域のすみずみに～ 障害福祉についての法制度の拡充に関する請願署名活動の報告とご協力お礼

第41次きょうされん国会請願署名・募金活動が無事に終了しました。

皆さまにご協力いただいた署名は、きょうされん東京支部を通じて全国事務局に集約されました。全国から集められた署名は、来たる5月24日の国会請願行動当日にきょうされん加盟事業所の代表約400名が全ての国会議員を訪問し、署名の紹介議員となってもらえるよう働きかける予定です。

あさやけのご関係者をはじめ、地域の方々、廃品回収協力者、あさやけだより発送読者、等々、広くたくさんの方々にご協力いただき、本当にありがとうございました。

あさやけ署名推進委員会 委員長 岩田 輝久

ときわ会では、あさやけ署名推進委員会を中心に1月から署名活動を進めてきました。

各事業所のとりくみを中心に、地域の関係団体に署名活動の協力を呼びかけたり、毎月行っている廃品回収の協力家庭にお願い文と署名用紙を配布してきました。また、直接地域の方に訴える活動として「がんばるデー」と称して、仲間や父母会のお母さんと職員が一緒になって、小平市内の駅頭に立って皆さんに署名を呼びかけました。「がんばるデー」は、東大和市駅、一橋学園駅、花小金井駅、久米川駅、小川駅の駅頭で6回行いました。述べ人数で仲間31名・父母30名・職員30名の参加がありました。

その結果、今年の署名活動の署名数と募金額は

署名数	5,251筆
募金額	418,686円

です。ご協力ありがとうございました。

## コダイラブランドの商品紹介

あさやけの染め・織り

### シルクボーダーストール

あかねとログウッドで染めた  
おしゃれなストールです。

シルク 100%  
50cm x 180cm

価格 4000円



あさやけ鷹の台作業所 042-346-2167  
ブログ: <https://blogs.yahoo.co.jp/takanodaiasayake>

## とうきょう大会に参加してきました

5月2日(水)にきょうされんとうきょう大会が代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

○とうきょう大会とは…

- ①きょうされん東京支部の関係者が集い、昨年度の活動や障害のある人を取り巻く情勢を共有し、今後の活動の展望を築くとともに活力を生み出す。
- ②さずな会(きょうされんの中にある利用者部会)を中心とした当事者が主体となった運営を重視し、さずな会の活動報告や部会員が活躍できる機会とする。
- ③関係機関にきょうされん東京支部の活動を広める機会とする。

これらの目的のため、毎年1回開催され、500人規模の人たちが集まります。

今年のとうきょう大会のテーマは「これから これから とどけ!みんなのおもい さずなのねがい」ということで、ひとり一人の思いや願いをこめて、前を向き、これから先をみんなで作っていこう、いろいろな立ちちはだかるものに負けずに、みんなでこれからを考えていこうというものでした。内容は午前全体会、午後は歌って踊る、映画、ポッチャなどの7つの分科会・交流会に分かれ、おこないました。当日は600人超え(過去最高)というたくさんの方に参加していただき、とても活気ある大会になりました。私は運営側での参加になりましたが、ときわ会からはあさやけ作業所から利用者5名、職員2名が参加をしました。午後の交流会は「ザ!ポッチャ大会!」で他の事業所チームとゲームをして楽しみました。3試合おこない、2分け1敗ということで残念ながら初勝利はなりませんでした。それは来年にとっておきたいと思います!

あさやけ作業所 石毛 慎一

○参加者の感想

- ・ポッチャ楽しかった!またやりたい(木村岳礼さん)
- ・みんな初めは白い玉ではなく、目立つ赤い玉を狙っていました(笑)でも、白い玉を狙うことがわかるとすごい集中力で自分の玉を投げることができていたので感心しました

(青木美菜未さん)



# あさやけ アートフェスティバル 2018 7.13金—17火

入場無料

ルネこだいら  
10:00—18:00  
(最終日は15:00まで)

同時開催  
なかまちテラス内  
CAZE CAFÉ なかまち  
9:00—17:00

芸術 それは生活だ  
一つの太い線に 力がみなぎる  
やわらかさには やさしさが  
明るい色には 喜びが  
暗い色には 悲しみが  
怒りに満ちたら・・・・・・  
画面に広がる 心の目  
心にふれることがあると  
おのずと浮かぶ 詩や唄が  
画面に広がる 心のひだ  
そのとき光る 心の灯り  
芸術 それは 生活だ

社会福祉法人とさむか 理事長 加藤寛二

## 参加 団体

あさやけ作業所  
あさやけ第二作業所  
サンクライン  
あさやけ職の作業所  
あさやけ職の作業所  
加藤ホーム生  
福祉交流センターあさやけ  
おだまき工房  
あーともほなこ(BPO法人)ともこネット

## アクセス

ルネこだいら (東京都小平市美園町 1-8-5)  
西武新宿線「小平駅」下車 南口徒歩3分  
なかまちテラス (東京都小平市神町 145)  
西武新宿線「小平駅」下車 南口徒歩10分  
西武多摩湖線「高橋街道駅」下車 徒歩10分  
※駐車場がないため公共交通機関をご利用ください。

## イベント予定



### アートトーク

作者が自身の作品についての思いを語ります。

### ショップ

手作りの美味しいお菓子や可愛い雑貨を販売します。

第10回チャレンジドカップ2017  
菓子部門 審査員特別賞 受賞  
主催 第10回チャレンジドカップ実行委員会  
特別支援学校活動法人AHOBC



こだわりのブランド認定商品「あさやけの袋物」



### ワークショップ

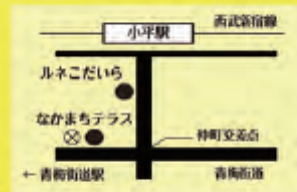
自由な発想で何か作ってみよう！  
色んな素材や材料を用意します。  
会期中ずっとやってます。

URL | <https://asayake-artfes.wixsite.com/asayake>

TEL | あさやけ 鷹の台作業所 042-346-2167

主催 | あさやけアートフェスティバル2018実行委員会

後援 | 小平市社会福祉協議会



## 廃品回収のお知らせ

4月の廃品回収の回収量は12,455kgでした。内訳は新聞 8,820kg、雑誌・ダンボール 3,635kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて199,665円でした。

**今回は6月16日(土)が回収日です。**

雨天の場合は中止とさせていただきます。